



平成21年9月1日 発行

講演会開催レポート！

# 「共に生きる、心豊かな時代へ」



講師の蟹瀬誠一さん

毎年6月23日～29日は男女共同参画週間です。

この期間、「男女共同参画」について皆さんに知ってもらうため、全国でイベントが開催されました。

また、八王子市は平成11年に「男女共同参画都市宣言」をし、今年はその10周年にあたります。

これらを記念して八王子市では、6月20日(土)、クリエイトホールで講演会「共に生きる、心豊かな時代へ」を開催。当日は多くの方が参加し、講師の蟹瀬さんの話に熱心に耳を傾けていました。

蟹瀬さんは、ご自身の幅広いキャリアから見聞きしたこと、育児経験から学んだことなどを話してくれました。

ここで、その一部をご紹介します！

## 「女性の社会進出」？

好きな言葉は、「自立」、「自在」、「無頼」、「道楽」（その道を楽しむこと）などです。逆に嫌いな言葉は、「女性の社会進出」。生まれたときから、男も女も社会の一員であるのに、改めて「女性の社会進出」というのはおかしな言葉だと思います。働いて給料を稼ぐのも、専業主婦として社会の一員であるのも、どれも選択の一つだと思うのです。

## 男性と女性の違いはどんなことでしょう。

さて、男と女の違いとは何でしょうか。体の作りは違います。でも、それ以外の違いはほとんどありません。男性のほうが力が強い、とは言われますが、働く現場でも現在は頭脳労働も多く、機会があれば、男性も女性も能力を発揮できると思います。



かつて、マーガレット・ミードさんという方が、ある研究をしました。女性が外で働き、男性が家の中で育児をする、という役割分担を持った社会を、南の島で発見したのです。男性は外、女性は中、というのがごく一般的な伝統的社会と思われてきた中で、逆転しても不思議はないことを証明した、画期的な内容でした。

(次ページへ続く)

## 少子化と男女共同参画社会

男女共同参画社会というのが、今なぜ言われているか。それは、一つには憲法に書かれた「男女平等」を実現するため。もう一つには、少子化の問題があります。子どもを生むかどうかは最終的には個人の判断ですから、政府は、生みやすい環境を作るのが仕事だと思います。

## 心の豊かさへ、人生の軸足を変えていく

さて、講演のテーマでもある「豊かさ」とは何でしょうか？私自身は、10年ごとに人生の軸足を変えることを意識し、実践しています。

20代は「美しく」、自分が思いきり生きることです。30代は「強く」、色々な事が肩にかかってきて、強さも必要になってきます。40代は「賢く」、強さを基に賢い選択をしながら、気持ちの余裕が生まれたいと思います。50代は「豊かに」、芸術など数字では計れない、心を豊かにしてくれるものが良いですね。60代からは「健康」、男女が手を取り合って生きる為にも、健康に留意したいものです。

## 男性も子育てに参画を

私の子育て中の話ですが、当時の子どもの保育園の園長先生から、「共働きはやめましょう、共育てにしましょう」と言われました。この一言で、私の意識がガラリと変わりました。

「共働き」は働くことに重点を置くのに比べて、「共育て」は育てることに重心があり、育てるために働くということです。育児は思い返すと楽しい時期で、期間限定の、とても素晴らしい体験ができる時です。

海外に居たとき、子どもの友人の誕生日会を通じ、人種差別の問題を目の当たりにする出来事がありました。これは、どれほど本を読むより、人に話を聴くより、核心を捉えていました。「育児は育自」、親も大いに成長ができます。子どもはゆっくりと育てればいいし、育児を女性だけに任せるのはもったいない、男性も積極的に参加してほしいと思います。

### <蟹瀬 誠一さん プロフィール>

1950年、石川県生まれ。上智大学文学部新聞学科を卒業し、その後、米国AP通信社記者、米国「TIME」誌特派員等を経て、TBS「報道特集」キャスターとして日本のテレビ報道界に転身。「経済討論バトル頂上決戦」、「賢者の選択」などのキャスターを務める。

また、カンボジアに小学校を建設するボランティア活動や環境NPO理事としても活躍。2004年から明治大学文学部教授、08年から同大学国際日本学部長に就任。



### 講演会に参加して下さった方の感想から

- ・ 幅広い日常生活全般のテーマを詳細に語って下さったのが印象に残りました。「男女平等」の理念が強く残りました。
- ・ ウィットにとんだ話も入り、聴きやすかったです。「共育て」は、「子育て」でも「夫婦育て」でもあるかな、と思いました。
- ・ 私にとっては、とても「いい出会い」になった講演でした。
- ・ 蟹瀬さんの語り口調がすごく優しく、お人柄が出ていて、心地よかったです。
- ・ 色々な具体的なエピソードとユーモアを交えたお話で、楽しめました。
- ・ 子育て中の若い御夫婦にぜひ聴いて欲しいと思った。あまり講演会に参加しない自分ですが、とても良くて感動しました。

皆さまの参加、

ありがとうございました！



## 今後の講座予定のご案内

八王子市男女共同参画センターでは、今後もたくさん講座を実施していきます。  
みなさまのご応募をお待ちしています！

**女性学に学ぶ・30歳からの私を元気にする講座**（9/15号広報掲載予定）

10月22日（木）～11月26日（木）（全5回） 募集期間：9/30まで

**シングルマザー応援講座**（9/15号広報掲載予定）

10月31日（土）、11月7日（土）（全2回） 募集期間：9/30まで

**市民企画講座**

**「パパ・ママでできる！ハッピー子育て術」**（10/1号広報掲載予定）

11月1日（土） 募集期間：10/15まで

**女子学生・社会人のためのキャリアプラン&マネープラン講座**（10/15号広報掲載）

11月19日（木） 募集期間：10/31まで

**子育てパパのチャレンジ講座「パパと折ろう！遊べる折り紙」**（10/15号広報掲載）

11月21日（土） 募集期間：11/9まで

**映画会&トークショー「私たちの生涯最高の瞬間」**（11/15号広報掲載予定）

12月20日（日） 募集期間：11/30まで

開催する講座は、広報やホームページにて随時お知らせしています。

内容や申込み方法などは、八王子市の広報やホームページをご覧ください。か、  
男女共同参画センターに直接お問合せを。

電話 042-648-2230

ホームページ <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shiminkatudo/danjokyodo/koza/index.html>

## 知っていますか？「デートDV」

～毎年、11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です～

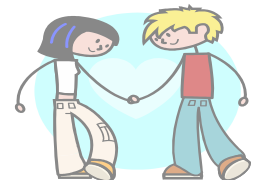
交際相手からの暴力を「デートDV」といい、若者の間に広がる深刻な  
社会問題となっています。

八王子市男女共同参画センターでは、デートDV防止に向けた取組みを積極的に行っており、  
「女性に対する暴力をなくす運動」期間の一環として、デートDV防止講演会を開催します。

「デートDVとは、どんなもの？被害を防ぐにはどうしたらいいの？」

“お互いを尊重し合い、ハッピーな恋愛をするヒント”をお話しします。

学生さん、大歓迎！ぜひご参加を。（広報10/15号掲載予定）



講師 中島 幸子さん  
(NPO 法人レジリエンス代表)

### 「それって、デートDV？」

～お互いを尊敬しあえる人間関係を築くために～

日時：平成21年11月14日（土）13時30分～15時30分

会場：クリエイトホール11階視聴覚室（八王子市東町5-6）

対象：市内在住・在勤・在学の方、50名（抽選）

費用：無料

託児：1歳から就学前のお子さん（定員15名・抽選）

## ほっとタイムサービスのご案内

クリエイイトホール内の生涯学習センター・図書館・男女共同参画センターや、しごと情報館を利用する方で、満1歳～6歳(未就学児)までのお子さんをお持ちの方！ 学習活動・求職活動をしている間、お子さんをお預かりします。ぜひご利用ください。(事前の登録、予約が必要です。)

日・月・水・金・土曜日 午前9時～12時  
火・木曜日 午後1時～5時



詳細については、男女共同参画センターまでお問い合わせください。



### 女性の相談室



一人で悩まないで。困ったときは相談を。

**専用電話** 042-648-2234

- ・ プライバシーは守ります。
- ・ 相談はいずれも無料です。
- ・ 託児もあります。(1歳～未就学児・予約制)

#### **専門相談** \*専用電話でご予約を。

夫婦・家族間の悩み事、生き方や人間関係の悩み、女性の人権に関わる法律や裁判の相談に、専門の女性相談員が応じます。

女性のための相談・カウンセリング

女性のための相談(専門相談員)

木曜日：午後1時～午後4時

カウンセリング(心理カウンセラー)

水・土曜日：午前9時～正午

第2木・第4月曜日：

午後5時～午後8時

女性のための弁護士相談(弁護士)

毎月第3土曜日：午後2時～午後5時

#### **電話相談** \*専用電話へお掛けください。

女性の抱えるさまざまな悩みや問題について、男女共同参画センターの相談員がお話を伺います。

毎週月～土曜日：午前9時～午後7時

### 八王子市男女共同参画センター

〒192-0082

八王子市東町5-6 クリエイトホール8階

電話 042-648-2230

相談専用電話 042-648-2234

ファックス 042-644-3910

メール b050900@city.hachioji.tokyo.jp

ホームページ

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shiminkatudo/danjokyodo/index.html>

#### 開館時間

月～土曜日 9時～19時

日曜日 9時～17時

#### 休館日

年末年始(12月29日～1月3日)

原則毎月第1火曜日(館内点検日)



クリエイイトホールまでは・・・

JR八王子駅から徒歩4分

京王八王子駅から徒歩4分

駐車場はありませんので、車でお越しの方は八王子駅北口地下駐車場(有料)などをご利用ください。

### DVホットライン八王子

女性のための電話相談です。秘密厳守します。

電話：042-648-9580(毎週月曜日/午前9時～正午)

費用：無料

編集・発行 八王子市男女共同参画センター